

問題となる性行動を示す

子どもの理解と支援

子どもの性的な言動の多くは、発達において自然にみられるものです。ところが、年齢不相応な性行動や強制力を伴う性加害など、子ども同士で問題となる性行動が起こることがあります。性的な遊びとの違いを正しく理解し、アセスメントに基づいて性問題行動の背景にある子どもの問題に介入することは、学校や施設内、地域でのさらなる被害を予防するうえでも重要です。

性問題行動は、一般的に性的な関心や欲求によるものと思われがちですが、多くの場合、幼少期の愛着や親子関係、家庭や学校での生活上の問題やスキル不足などが影響しています。性問題行動のリスクと子ども自身のニーズを理解した治療教育的な関わりは、再発防止にとどまらず、子どもの成長や自立につながります。実際の子どもや保護者への支援、特別支援学校での取り組み例などを紹介します。

講師

大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授 臨床心理士

のさか さちこ
野坂 祐子 先生

◆Profile

1999年お茶の水女子大学大学院家政学研究科児童学専攻修士課程修了

2004年お茶の水女子大学大学院人間文化研究科人間発達科学専攻博士課程単位取得退学

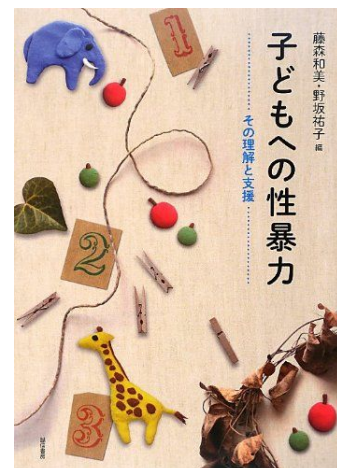
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター准教授を経て、2013年より現職

◆著書

『子どもへの性暴力: その理解と支援』, 誠信書房, 2013年(分担執筆)

『あなたに伝えたいこと: 性的虐待・性被害からの回復のために』(共訳) 2015年 誠信書房

『性加害行動のある少年少女のためのグッドライフ・モデル』, 誠信書房, 2015年(監訳)



とき 平成28年2月13日(土) 13:30~16:30 (受付 13:00~)

ところ 高知市勤労者交流館 第2研修室
〒780-0802 高知県高知市丸池町1番1-14 <http://kumpel-kochi.com/kouryukan.html>

- ◆参加資格 臨床発達心理士会会員 (有資格者)
- ◆ポイント 1ポイント ※ポイントノートとIDカードを持参ください。
- ◆事前申込 不要
- ◆参加費 500円
- ◆問合せ先 川本 孝 (愛媛大学教育学部附属特別支援学校)

E-mail: kawamoto.takashi.mg@ehime-u.ac.jp

会場アクセス



高知市勤労者交流館

- クンベル高知
- こうちファミリーサポートセンター
- 高知市シルバー人材センター

駐車場のご案内



高知市勤労者交流館の駐車場は赤で表示してある場所です。
間違っても他の場所に駐車しないようお願いします。

〈公共交通機関のアクセス方法〉

とさでん交通後免線

◇知寄町駅出口から徒歩約5分

◇知寄町二丁目駅出口から徒歩約6分

◇知寄町三丁目駅出口から徒歩約8分